

令和3年度第3回地域包括ケアシステム検討委員会（報告）

日時 令和4年2月18日（金）

10:00～11:40

場所 高梁市役所 3階大会議室1・2・3

1 開 会（進行：笹部）（写真：大福）

2 あいさつ（加藤委員長）

自分の母親が認知症カフェや通所付添サポーターのボランティア活動へ楽しそうに参加している。地域の人が楽しめて活動できることが大切。第8期の介護保険事業計画に沿って事業が進められているが、高梁市がどうあればいいか協議してもらい、次年度に繋げたい。

3 協議事項（議事進行：加藤委員長）

（1）令和3年度事業実施状況について

① 元気なからだづくり隊活動支援（西川）

資料2ページにて説明。

Q. 体操マイスターが42人養成されているが、21グループすべてに体操マイスターはいるのか？

A. すべての体操グループにはいない。体操グループの活動は自主活動なので人数、場所、取り組み方も様々ですべてのグループが同じようには活動していない。

Q. 声かけはしているのか。

A. すべてのグループに声かけはしている。

② 通所付添サポート事業（大福・横林）

資料3ページにて説明。

川面の取り組みについて別紙（川面地区社会福祉協議会の取り組み）にて説明。12月に試行したが、利用者からは気兼ねなく利用できるようになったとの声がある。また、通所付添サポート事業がまちづくりに繋がっている。

③ 介護支援専門員研修会・介護支援専門員受験対策講座（大福）

資料4ページにて説明。

Q. 合格率は低いのか？

A. 全国的に合格率は低い。今年は昨年より上がったが10%もない。

④ ボランティア養成講座・いきいき生活サポート事業（森本・横林）

資料 5～9 ページにて説明。

ボランティア養成講座 2 日目の個人ワーク・グループワーク（私にできるボランティア）の集計結果について、別紙により説明。

有償ボランティアによる在宅高齢者の生活支援事業の名称を「いきいき生活サポート事業」とした。

⑤ 生活支援体制整備事業（横林）

別紙（第 2 層協議体の活動）にて説明。

(2) グループワーク（説明：森本）（板書：池田、西川）

「高梁市における地域包括ケアシステムの課題、今後協議すべき事項」

別紙のとおり

5 その他

・ 2 月 19 日キビケーブルテレビで放送される「高梁市医療・介護市民公開講座・健康福祉のつどい」紹介

・ 地域包括ケアシステム検討委員会の委員の任期が今年度末までとなる。来年度は新たに委員を選任することになる。

6 閉 会（横林職務代理者）

今までこの委員会で協議をしてきたが、ボランティア養成講座が実施出来、いきいき生活サポート事業もスタートラインに立った。まだいろいろ課題があると思うが、実施しながら改善して地域の人が使いやすいシステムにしていきたい。